



オイルミストフィルタ 標準白色シリーズ

M1000・M2000・M3000 M4000・M6000・M8000-W Series

計測・計装等、油を嫌う回路に最適

● 接続口径：1/8～1

JIS記号



仕様

項目	M1000-W	M2000-W	M3000-W	M4000-W	M6000-W	M8000-W
外観						
使用流体	圧縮空気					
使用圧力 MPa	0.1～1.0 注2、注3					
耐圧力 MPa	1.5 注2					
ドレン貯容量 cm ³	3	25	45	80	80	80
接続口径 Rc、NPT、G	1/8、1/4 (3/8はアダプタ使用)	1/4、3/8 (1/2はアダプタ使用)		1/4、3/8、1/2 (3/4はアダプタ使用)	3/4、1 (1 1/4はアダプタ使用)	3/4、1 (1 1/4はアダプタ使用)
質量 kg	0.096	0.25	0.28	0.52	0.95	1.35
標準装備品	ボウルガード					

マントル オプション名	無記号 (Mタイプ)	S (Sタイプ)	X (Xタイプ)
最大処理流量 注1	M1000-□-W 150 注2	150 注2	150
一次側圧力0.7MPa時	M2000-□-W 250	310	310
	M3000-□-W 360	450	450
	M4000-□-W 825	1000	1000
	M6000-□-W 1270	1400	1400
	M8000-□-W 2600	2900	2900
周囲温度・流体温度	5～60		
ろ過度	0.01 (公称値)	0.3	活性炭による吸着 注4
二次側油分濃度	0.01以下 (油飽和後は0.1以下) 注5、注6		0.5以下 注5
マントル (エレメント) 交換	1年 (6000時間) 又は圧力降下0.1MPa		— 注8

- 注1：最大処理流量以内で使用してください。
 一時的に最大処理流量以上や、脈動の大きな場所へ設置すると、マントルの破損や油分・ドレン等が二次側へ飛散し、末端での不具合原因となります。
- 注2：M1000-W-F1オートドレン付の場合、最低作動圧力0.2MPa、最大作動圧力0.7MPa、保証耐圧力1.05MPa、最大処理流量は最大処理流量グラフ (108ページ) を参照ください。
- 注3：オートドレン付“F1”の場合、最低作動圧は0.15MPaです。
- 注4：活性炭粒子が二次側へ流れる場合がありますので、エアフィルタ (Fシリーズ) 又は、オイルミストフィルタ (MシリーズのMタイプ又は、Sタイプ) を二次側へ設置してください。
- 注5：二次側油分濃度は、一次側油分濃度30mg/m³入口空気温度21℃の時の値です。
- 注6：一次側には、早期な目詰りを防止する為、オイルミストフィルタ (Sタイプ) をプレフィルタとして設置してください。
- 注7：一次側にオイルミストフィルタ (MシリーズのMタイプ) を設置した時。
- 注8：マントル (エレメント) 交換時期は、圧縮空気中の臭気濃度により異なりますので明確に表示できません。
 設置初期よりオイル臭気が確認できるまでの合計期間を脱臭有効期間とし、Mタイプと同時に交換、あるいは、使用時間で管理してください。(入口空気温度21℃の場合1000時間いずれか早い時期で交換 (目安))
 なお、一次側空気温度は、30℃以下でご使用ください。温度が高いと脱臭効果が落ちますので、放熱処置をしてご使用ください。

オプション質量表

※標準装備品の質量に加算ください。

単位：kg

記号	ドレン排出	ボウル材質			配管アダプタセット								ブラケット
	F1	M	M1	Q1	A6※W	A8※W	A10※W	A15※W	A20※W	A25※W	A32※W	BW	
M1000	0.007				0.09	0.09	0.09					0.1	
M2000	0.02		0.1			0.16	0.16	0.16				0.15	
M3000	0.02	0.1	0.1			0.16	0.16	0.16				0.17	
M4000	0.02	0.1	0.1	0.024		0.16	0.16	0.16	0.16			0.21	
M6000	0.02	0.1	0.1						0.53	0.53	0.53	0.34	
M8000	0.02	0.1	0.1						0.53	0.53	0.53	0.36	